

予防接種ワーキンググループ

(令和元年度)

予防接種ワーキンググループ報告書

広島県地域保健対策協議会 予防接種ワーキンググループ

WG長 渡邊 弘司

I. はじめに

予防接種は、予防接種によって予防できる疾患（VPD）に対する重要な予防手段であり、その予防接種率を高くすることは感染症対策として大変重要である。予防接種は自治体の管轄であり接種勧奨は各自治体に委ねられている。また、現在は、予防接種数の報告は厚労省に対して行われているが各自治体の予防接種率の算定は義務づけられていないため、自治体間の接種率や勧奨方法の差に関して検証し難しくなっている。

広島県では、平成27年より県内すべての自治体における予防接種率の算定方式を統一し¹⁾、自治体ごとの勧奨方法をまとめて提示することにより、自治体間の差を最小限にしつつ県全体の予防接種率の向上を目指す活動を行ってきた²⁾。

すべての定期予防接種に関する調査は、隔年で行い、特に必要と委員会判断した予防接種のみ調査を追加している。平成27年と平成29年における予防接種率の変化に関しては、統計処理を行った結果を報告した³⁾。

この度は、平成27年、平成29年に続けて平成30年における沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド（DT）と乾燥弱毒麻疹・風疹混合ワクチン（MR）第1期、第2期の予防接種率を調査した。本調査の実施に際し、市町が同定されるような公表を避けることを前提にしていることから、この度の分析は県内全体の予防接種率の推移と市町の予防接種率の変化についてのみ行った。市町における予防接種率の増減は、平成27年と平成30年を比較したものである。

II. 結 果

DTに関する予防接種率は、15市町で上昇し、8市

町で低下した。平成27年、平成29年、平成30年における広島県全体の予防接種率の推移は、72.8%、78.0%、79.7%であった。

MR第1期に関する予防接種率は、19市町で上昇し、4市町で低下した。平成27年、平成29年、平成30年における広島県全体の予防接種率の推移は94.3%、93.6%、97.7%であった。

MR第2期に関する予防接種率は、15市町で上昇し、8市町で低下した。平成27年、平成29年、平成30年における広島県全体の予防接種率の推移は、93.2%、93.9%、95.0%であった。

厚生労働省が公開している全国の定期の予防接種率によると、平成27年、平成29年、平成30年におけるDT接種率は、72.0%、76.7%、79.1%、MR第1期は、96.2%、96.0%、98.5%、MR第2期は、92.9%、93.4%、94.6%であった。厚労省の対象人口の定義は、「標準的な接種年齢期間の総人口を総務庁統計局推計人口（毎年10月1日現在）から求め、これを12ヵ月相当人口に推計したもの」であり、対象人口は「各年度に新規に予防接種対象者に該当した人口であることに対し、実施人口は各年度における接種対象者全体の何かの予防接種を受けた人員であるため、実施率が100%を超える場合がある」とも述べており、広島県における定義とは異なるため、単純に比較できない。

広島県におけるDT接種率は、全国と比較すると平成27年度は低かったが、平成30年度はわずかではあるが上回っている。MR第1期は、上昇はしているものの、全国の予防接種率には達していない。しかし、流行を抑制するとされる95%の予防接種率には、平成30年に超えることができた。MR第2期は、平成27年は、93%であったが、平成30年には、95.0%まで上昇した。

この度調査した3種の予防接種の接種率は、平成

27年から平成30年にかけて、いずれも上昇した。接種勧奨を開示しても自治体に対応できるのは、予算の関係から翌年か翌々年であるため、すぐに予防接種率に反映されない可能性がある。そのため平成27年と平成29年の接種率をみると、さほど変化していない。しかし、平成30年の予防接種率の上昇は、この度の事業が寄与している可能性があると考ええる。

予防接種事業は市町事業であり、予防接種勧奨は、各市町の個別対応が有効である。各市町は事情に応じた効果的な対応を進め、予防接種ワーキンググ

ループは、今後とも予防接種率の推移ならびに勧奨方法を提示していく方針である。

文 献

- 1) 渡辺弘司：平成28年度予防接種ワーキンググループ報告書，広島医学：70: 675-676, 2017.
- 2) 渡辺弘司：平成29年度予防接種ワーキンググループ報告書，広島医学：71: 923-924, 2018.
- 3) 渡辺弘司，森美喜夫，大本 崇，他：広島県内の市町における定期の予防接種の接種率に関する検討，広島医学：73: 492-500, 2020.

広島県地域保健対策協議会 予防接種ワーキンググループ

| | | |
|-----|-------|------------------|
| WG長 | 渡邊 弘司 | 広島県医師会 |
| 委員 | 大本 崇 | 広島県医師会 |
| | 河端 邦夫 | 広島県感染症・疾病管理センター |
| | 桑原 正雄 | 広島県医師会 |
| | 小山 祐介 | 福山・府中地域保健対策協議会 |
| | 坂本 裕敬 | 広島市健康福祉局保健部健康推進課 |
| | 佐々木伸孝 | 尾三地域保健対策協議会 |
| | 重信 和也 | 備北地域保健対策協議会 |
| | 嶋田 博光 | 広島県西部地域保健対策協議会 |
| | 杉原 雄三 | 広島中央地域保健対策協議会 |
| | 堂面 政俊 | 広島市連合地区地域保健対策協議会 |
| | 野間裕里江 | 呉地域保健対策協議会 |
| | 溝口 信行 | 広島県小児科医会 |
| | 森 美喜夫 | 広島県医師会 |